

第6章 音楽

第1 教科目標、評価の観点及びその趣旨等

1 教科目標

表現及び鑑賞の活動を通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育てるとともに、音楽活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養う。

2 評価の観点及びその趣旨

音楽への 関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力
音楽に親しみ、音や音楽に対する関心をもち、音楽表現や鑑賞の学習に自ら取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっている。	音楽表現をするための基礎的な技能を身に付け、歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりしている。	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、楽曲の特徴や演奏のよさなどを考え、味わって聴いている。

3 内容のまとめ

音楽科においては、学習指導要領の内容の「A 表現」の活動分野である歌唱、器楽、音楽づくりと「B 鑑賞」を内容のまとめ（「A 表現・歌唱」、「A 表現・器楽」、「A 表現・音楽づくり」、「B 鑑賞」）とした。なお、〔共通事項〕は、各内容のまとめに含めた。

第2 内容のまとめごとの評価規準に盛り込むべき事項及び評価規準の設定例

I 第1学年及び第2学年

1 学年目標

- (1) 楽しく音楽にかかわり、音楽に対する興味・関心をもち、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。
- (2) 基礎的な表現の能力を育て、音楽表現の楽しさに気付くようにする。
- (3) 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を育て、音楽を味わって聴くようにする。

2 第1学年及び第2学年の評価の観点の趣旨

音楽への 関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力
楽しく音楽にかかわり、音や音楽に対する関心をもち、音楽表現や鑑賞の学習に自ら取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いをもっている。	音楽表現をするための基礎的な技能を身に付け、歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりしている。	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、楽曲や演奏の楽しさに気付き、味わって聴いている。

3 学習指導要領の内容、内容のまとめりごとの評価規準に盛り込むべき事項及び評価規準の設定例

(1) 「A 表現・歌唱」

【学習指導要領の内容】

(1) 歌唱の活動を通して、次の事項を指導する。

- ア 範唱を聴いて歌ったり、階名で模唱したり暗唱したりすること。
- イ 歌詞の表す情景や気持ちを想像したり、楽曲の気分を感じ取ったりし、思いをもって歌うこと。
- ウ 自分の歌声及び発音に気を付けて歌うこと。
- エ 互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌うこと。

〔共通事項〕

(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を指導する。

- ア 音楽を形づくっている要素のうち次の(ア)及び(イ)を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取ること。
 - (ア) 音色、リズム、速度、旋律、強弱、拍の流れやフレーズなどの音楽を特徴付けている要素
 - (イ) 反復、問いと答えなどの音楽の仕組み
- イ 身近な音符、休符、記号や音楽にかかわる用語について、音楽活動を通して理解すること。

【「A 表現・歌唱」の評価規準に盛り込むべき事項】

音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能
歌唱の表現に興味・関心を持ち、歌唱の学習に進んで取り組もうとしている。	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、歌詞の表す情景や気持ちを想像したり、楽曲の気分を感じ取ったりして表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。	範唱を聴いて歌ったり、階名で模唱したり暗唱したり、歌詞の表す情景や気持ち、楽曲の気分合った表現で歌ったり、自分の歌声や発音に気を付けて歌ったり、声を合わせて歌ったりするなどの基礎的な技能を身に付けて歌っている。

【「A 表現・歌唱」の評価規準の設定例】

音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能
<ul style="list-style-type: none"> ・ 範唱を聴いて歌ったり、階名で模唱したり暗唱したりする学習に進んで取り組もうとしている。 ・ 歌詞の表す情景や気持ちを想像したり、楽曲の気分を感じ取ったりし、思いをもって歌う学習に進んで取り組もうとしている。 ・ 自分の歌声や発音に気を付けて歌う学習に進んで取り組もうとしている。 ・ 友達の歌声や伴奏の響きを聴きながら、自分の声を合わせて歌う学習に進んで取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、歌詞の表す情景や気持ちを想像したり、楽曲の気分を感じ取ったりして表現を工夫し、どのように歌うかについて自分の考えや願いをもっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 範唱を聴いて歌ったり、階名で模唱したり暗唱したりしている。 ・ 歌詞の表す情景や気持ち、楽曲の気分合った表現で歌っている。 ・ 自分の歌声や発音に気を付けて歌っている。 ・ 友達の歌声や伴奏の響きを聴きながら、自分の声を合わせて斉唱や輪唱をしている。

上記の「音楽を形づくっている要素」の内容は、音色、リズム、速度、旋律、強弱、拍の流れやフレーズなどの音楽を特徴付けている要素、反復、問いと答えなどの音楽の仕組みを含む。
 なお、指導のねらい、教材、学習活動等に即して適切な要素を選択して取り扱うようにする。

(2) 「A 表現・器楽」

【学習指導要領の内容】

(2) 器楽の活動を通して、次の事項を指導する。

- ア 範奏を聴いたり、リズム譜などを見たりして演奏すること。
- イ 楽曲の気分を感じ取り、思いをもって演奏すること。
- ウ 身近な楽器に親しみ、音色に気を付けて簡単なリズムや旋律を演奏すること。
- エ 互いの楽器の音や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏すること。

【共通事項】

(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を指導する。

- ア 音楽を形づくっている要素のうち次の(ア)及び(イ)を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取ること。
 - (ア) 音色、リズム、速度、旋律、強弱、拍の流れやフレーズなどの音楽を特徴付けている要素
 - (イ) 反復、問いと答えなどの音楽の仕組み
- イ 身近な音符、休符、記号や音楽にかかわる用語について、音楽活動を通して理解すること。

【「A 表現・器楽」の評価規準に盛り込むべき事項】

音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能
器楽の表現に興味・関心をもち、器楽の学習に進んで取り組もうとしている。	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、楽曲の気分を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。	範奏を聴いたり、リズム譜などを見たりして演奏したり、楽曲の気分合った表現で演奏したり、音色に気を付けて簡単なリズムや旋律を演奏したり、音を合わせて演奏したりするなどの基礎的な技能を身に付けて楽器を演奏している。

【「A 表現・器楽」の評価規準の設定例】

音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能
<ul style="list-style-type: none"> ・ 範奏を聴いたり、リズム譜などを見たりして演奏する学習に進んで取り組もうとしている。 ・ 楽曲の気分を感じ取り、思いをもって演奏する学習に進んで取り組もうとしている。 ・ 身近な楽器に親しみ、音色に気を付けて簡単なリズムや旋律を演奏する学習に進んで取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、楽曲の気分を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて自分の考えや願いをもっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 範奏を聴いたり、簡単なリズム譜などを見たりして演奏している。 ・ 楽曲の気分合った表現で演奏している。 ・ 身近な楽器に親しみ、音色に気を付けて簡単なリズムや旋律を演奏している。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 友達の楽器の音や伴奏を聴きながら、自分の音を合わせて演奏する学習に進んで取り組もうとしている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 友達の楽器の音や伴奏を聴きながら、自分の音を合わせて斉奏や合奏をしている。
<p>上記の「音楽を形づくっている要素」の内容、及びその取扱いについては、「A表現・歌唱」の評価規準の設定例に同じ。</p>		

(3) 「A 表現・音楽づくり」

【学習指導要領の内容】

(3) 音楽づくりの活動を通して、次の事項を指導する。

ア 声や身の回りの音の面白さに気付いて音遊びをすること。

イ 音を音楽にしていくことを楽しみながら、音楽の仕組みを生かし、思いをもって簡単な音楽をつくること。

〔共通事項〕

(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を指導する。

ア 音楽を形づくっている要素のうち次の(ア)及び(イ)を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取ること。

(ア) 音色、リズム、速度、旋律、強弱、拍の流れやフレーズなどの音楽を特徴付けている要素

(イ) 反復、問いと答えなどの音楽の仕組み

イ 身近な音符、休符、記号や音楽にかかわる用語について、音楽活動を通して理解すること。

【「A 表現・音楽づくり」の評価規準に盛り込むべき事項】

音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能
声や音の様々な特徴や面白さ、音楽の仕組みに興味・関心を持ち、音遊びや簡単な音楽をつくる学習に進んで取り組もうとしている。	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音遊びや音を音楽にしていくことを工夫し、どのように音楽をつくるかについて思いをもっている。	声や音の様々な特徴に気付いたり、音楽の仕組みを生かしたりするなどの基礎的な技能を身に付けて、音遊びをしたり、音を音楽にしたりしている。

【「A 表現・音楽づくり」の評価規準の設定例】

音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能
<ul style="list-style-type: none"> ・ 声や身の回りの音の面白さに興味・関心を持ち、音遊びに進んで取り組もうとしている。 ・ 音楽の仕組みや音を音楽にしていくことに興味・関心を持ち、思いをもって簡単な音楽をつくる学習に進んで取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 声や身の回りの音の様々な特徴を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、声や音の出し方を工夫している。 ・ 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽の仕組みを生かし、音を音楽にしていくことをいろいろと試して、自分の考えや願いをもって簡単な音楽をつくる工夫をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 声や身の回りの音の様々な特徴に気付き、それを生かして音遊びをしている。 ・ 音楽の仕組みを生かし、音を音楽にしている。

上記の「音楽を形づくっている要素」の内容、及びその取扱いについては、「A表現・歌唱」の評価規準の設定例に同じ。

(4)「B 鑑賞」

【学習指導要領の内容】

(1) 鑑賞の活動を通して、次の事項を指導する。

ア 楽曲の気分を感じ取って聴くこと。

イ 音楽を形づくっている要素のかかわり合いを感じ取って聴くこと。

ウ 楽曲を聴いて想像したことや感じ取ったことを言葉で表すなどして、楽曲や演奏の楽しさに気付くこと。

【共通事項】

(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を指導する。

ア 音楽を形づくっている要素のうち次の(ア)及び(イ)を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取ること。

(ア) 音色、リズム、速度、旋律、強弱、拍の流れやフレーズなどの音楽を特徴付けている要素

(イ) 反復、問いと答えなどの音楽の仕組み

イ 身近な音符、休符、記号や音楽にかかわる用語について、音楽活動を通して理解すること。

【「B 鑑賞」の評価規準に盛り込むべき事項】

音楽への関心・意欲・態度	鑑賞の能力
楽曲の気分、音楽を形づくっている要素のかかわり合い、楽曲や演奏の楽しさに興味・関心を持ち、鑑賞の学習に進んで取り組もうとしている。	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、楽曲の気分、音楽を形づくっている要素のかかわり合いを感じ取ったり、楽曲や演奏の楽しさに気付いたりして、味わって聴いている。

【「B 鑑賞」の評価規準の設定例】

音楽への関心・意欲・態度	鑑賞の能力
<ul style="list-style-type: none"> ・楽曲全体にわたる気分を感じ取って聴く学習に進んで取り組もうとしている。 ・音楽を形づくっている要素のかかわり合いを感じ取って聴く学習に進んで取り組もうとしている。 ・想像したことや感じ取ったことを言葉で表すなどして、楽曲や演奏の楽しさに気付いて聴く学習に進んで取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽曲全体にわたる気分を感じ取って聴いている。 ・音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽を形づくっている要素のかかわり合いを感じ取って聴いている。 ・楽曲の気分や音楽を形づくっている要素のかかわり合いから、想像したことや感じ取ったことを言葉で表すなどして、楽曲や演奏の楽しさに気付いて聴いている。
<p>上記の「音楽を形づくっている要素」の内容、及びその取扱いについては、「A表現・歌唱」の評価規準の設定例に同じ。</p>	

II 第3学年及び第4学年

1 学年目標

(1) 進んで音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるも

のにする態度と習慣を育てる。

(2) 基礎的な表現の能力を伸ばし、音楽表現の楽しさを感じ取るようにする。

(3) 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を伸ばし、音楽を味わって聴くようにする。

2 第3学年及び第4学年の評価の観点の趣旨

音楽への 関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力
進んで音楽にかかわり、音や音楽に対する関心をもち、音楽表現や鑑賞の学習に自ら取り組みようとする。	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっている。	音楽表現をするための基礎的な技能を伸ばし、歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりしている。	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、楽曲の特徴や演奏のよさに気付き、味わって聴いている。

3 学習指導要領の内容、内容のまとめりごとの評価規準に盛り込むべき事項及び評価規準の設定例

(1) 「A 表現・歌唱」

【学習指導要領の内容】

(1) 歌唱の活動を通して、次の事項を指導する。

ア 範唱を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして歌うこと。

イ 歌詞の内容、曲想にふさわしい表現を工夫し、思いや意図をもって歌うこと。

ウ 呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌うこと。

エ 互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌うこと。

〔共通事項〕

(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を指導する。

ア 音楽を形づくっている要素のうち次の(ア)及び(イ)を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取ること。

(ア) 音色、リズム、速度、旋律、強弱、音の重なり、音階や調、拍の流れやフレーズなどの音楽を特徴付けている要素

(イ) 反復、問いと答え、変化などの音楽の仕組み

イ 音符、休符、記号や音楽にかかわる用語について、音楽活動を通して理解すること。

【「A 表現・歌唱」の評価規準に盛り込むべき事項】

音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能
歌唱の表現に興味・関心をもち、歌唱の学習に進んで取り組みようとしている。	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、歌詞の内容、曲想にふさわしい表現などを工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	範唱を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして歌ったり、歌詞の内容、曲想にふさわしい表現で歌ったり、自然で無理のない歌い方で歌ったり、声を合わせて歌ったりするなどの基礎的な技能を身に付けて歌っている。

【「A 表現・歌唱」の評価規準の設定例】

音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能
・範唱を聴いたり、ハ長調の楽		・範唱を聴いたり、ハ長調の楽

<p>譜を見たりして歌う学習に進んで取り組もうとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 歌詞の内容、曲想にふさわしい表現を工夫し、思いや意図をもって歌う学習に進んで取り組もうとしている。 呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う学習に進んで取り組もうとしている。 友達の歌声や副次的な旋律、伴奏の響きを聴きながら、自分の声を合わせて歌う学習に進んで取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、歌詞の内容、曲想にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて自分の考えや願い、意図をもってしている。 互いの歌声、主な旋律や副次的な旋律、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、声を合わせて歌う表現を工夫し、どのように歌うかについて自分の考えや願い、意図をもってしている。 	<p>譜を見たりして歌っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 歌詞の内容、曲想にふさわしい表現で歌っている。 呼吸及び発音の仕方に気を付けて、曲想にふさわしい自然で無理のない歌い方で歌っている。 友達の歌声や副次的な旋律、伴奏を聴きながら、自分の声を合わせて斉唱や合唱をしている。
<p>上記の「音楽を形づくっている要素」の内容は、音色、リズム、速度、旋律、強弱、音の重なり、音階や調、拍の流れやフレーズなどの音楽を特徴付けている要素、反復、問いと答え、変化などの音楽の仕組みを含む。</p> <p>なお、指導のねらい、教材、学習活動等に即して適切な要素を選択して取り扱うようにする。</p>		

(2)「A 表現・器楽」

【学習指導要領の内容】

(2) 器楽の活動を通して、次の事項を指導する。

- ア 範奏を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして演奏すること。
- イ 曲想にふさわしい表現を工夫し、思いや意図をもって演奏すること。
- ウ 音色に気を付けて旋律楽器及び打楽器を演奏すること。
- エ 互いの楽器の音や副次的な旋律、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏すること。

[共通事項]

(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を指導する。

- ア 音楽を形づくっている要素のうち次の(ア)及び(イ)を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取ること。
 - (ア) 音色、リズム、速度、旋律、強弱、音の重なり、音階や調、拍の流れやフレーズなどの音楽を特徴付けている要素
 - (イ) 反復、問いと答え、変化などの音楽の仕組み
- イ 音符、休符、記号や音楽にかかわる用語について、音楽活動を通して理解すること。

【「A 表現・器楽」の評価規準に盛り込むべき事項】

音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能
器楽の表現に興味・関心をもち、器楽の学習に進んで取り組もうとしている。	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、曲想にふさわしい表現	範奏を聴いたり、ハ長調の楽譜を見て演奏したり、曲想にふさわしい表現で演奏したり、音色に気を付けて旋律楽器及び打楽

	などを工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	器を演奏したり、音を合わせて演奏したりするなどの基礎的な技能を身に付けて楽器を演奏している。
--	-----------------------------------	--

【「A 表現・器楽」の評価規準の設定例】

音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能
<ul style="list-style-type: none"> ・ 範奏を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして演奏する学習に進んで取り組もうとしている。 ・ 曲想にふさわしい表現を工夫し、思いや意図をもって演奏する学習に進んで取り組もうとしている。 ・ 楽器の音色に気を付けて、旋律楽器や打楽器を演奏する学習に進んで取り組もうとしている。 ・ 友達の楽器の音や副次的な旋律、伴奏を聴きながら、自分の音を合わせて演奏する学習に進んで取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、曲想にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて自分の考えや願い、意図をもっている。 ・ 互いの楽器の音、リズム、主な旋律や副次的な旋律、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音を合わせて演奏する表現を工夫し、どのように演奏するかについて自分の考えや願い、意図をもっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 範奏を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして演奏している。 ・ 曲想にふさわしい表現で演奏している。 ・ 楽器の音色に気を付けて、旋律楽器や打楽器を演奏している。 ・ 友達の楽器の音や副次的な旋律、伴奏を聴きながら、自分の音を合わせて重奏や合奏をしている。
<p>上記の「音楽を形づくっている要素」の内容、及びその取扱いについては、「A表現・歌唱」の評価規準の設定例に同じ。</p>		

(3) 「A 表現・音楽づくり」

【学習指導要領の内容】

(3) 音楽づくりの活動を通して、次の事項を指導する。

ア いろいろな音の響きやその組合せを楽しみ、様々な発想をもって即興的に表現すること。

イ 音を音楽に構成する過程を大切にしながら、音楽の仕組みを生かし、思いや意図をもって音楽をつくること。

〔共通事項〕

(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を指導する。

ア 音楽を形づくっている要素のうち次の(ア)及び(イ)を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取ること。

(ア) 音色、リズム、速度、旋律、強弱、音の重なり、音階や調、拍の流れやフレーズなどの音楽を特徴付けている要素

(イ) 反復、問いと答え、変化などの音楽の仕組み

イ 音符、休符、記号や音楽にかかわる用語について、音楽活動を通して理解すること。

【「A 表現・音楽づくり」の評価規準に盛り込むべき事項】

音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能
いろいろな音の響きやその組合せ、音楽の仕組みに興味・関心をもち、即興的に表現したり、音楽をつくったりする学習に進んで取り組もうとしている。	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、即興的な表現や音を音楽に構成していくことを工夫し、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	いろいろな音を組み合わせたり、音楽の仕組みを生かしたりするなどの基礎的な技能を身に付けて、即興的に表現したり、音を音楽に構成したりしている。

【「A 表現・音楽づくり」の評価規準の設定例】

音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能
<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな音の響きやその組合せに興味・関心をもち、即興的な表現に進んで取り組もうとしている。 ・音楽の仕組みを生かし、音を音楽に構成することに興味・関心をもち、思いや意図をもって音楽をつくる学習に進んで取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽器や音の素材の音色、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、いろいろな音の響きやその組合せを工夫し、どのように音楽をつくるかについて発想をもっている。 ・音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽の仕組みを生かし、音を音楽に構成するための試行錯誤をして、どのように音楽をつくるかについて自分の考えや願い、意図をもっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな音の響きやその組合せから得た発想を生かし、即興的に表現している。 ・音楽の仕組みを生かし、音を音楽に構成している。
<p>上記の「音楽を形づくっている要素」の内容、及びその取扱いについては、「A表現・歌唱」の評価規準の設定例に同じ。</p>		

(4) 「B 鑑賞」

【学習指導要領の内容】

(1) 鑑賞の活動を通して、次の事項を指導する。

ア 曲想とその変化を感じ取って聴くこと。

イ 音楽を形づくっている要素のかかわり合いを感じ取り、楽曲の構造に気を付けて聴くこと。

ウ 楽曲を聴いて想像したことや感じ取ったことを言葉で表すなどして、楽曲の特徴や演奏のよさに気付くこと。

〔共通事項〕

(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を指導する。

ア 音楽を形づくっている要素のうち次の(ア)及び(イ)を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取ること。

(ア) 音色、リズム、速度、旋律、強弱、音の重なり、音階や調、拍の流れやフレーズなどの音楽を特徴付けている要素

(イ) 反復、問いと答え、変化などの音楽の仕組み

イ 音符、休符、記号や音楽にかかわる用語について、音楽活動を通して理解すること。

【「B 鑑賞」の評価規準に盛り込むべき事項】

音楽への関心・意欲・態度	鑑賞の能力
曲想とその変化，楽曲の構造，楽曲の特徴や演奏のよさに興味・関心を持ち，鑑賞の学習に進んで取り組もうとしている。	音楽を形づくっている要素を聴き取り，それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら，曲想とその変化を感じ取ったり，楽曲の構造，楽曲の特徴や演奏のよさに気付いたりして，味わって聴いている。

【「B 鑑賞」の評価規準の設定例】

音楽への関心・意欲・態度	鑑賞の能力
<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽曲全体にわたる曲想とその変化を感じ取って聴く学習に進んで取り組もうとしている。 ・ 音楽を形づくっている要素のかかわり合いによってつくられる楽曲の構造に気を付けて聴く学習に進んで取り組もうとしている。 ・ 想像したことや感じ取ったことを言葉で表すなどして，楽曲の特徴や演奏のよさに気付いて聴く学習に進んで取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽曲全体にわたる曲想とその変化を感じ取って聴いている。 ・ 音楽を形づくっている要素を聴き取り，それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら，音楽を形づくっている要素のかかわり合いによってつくられる楽曲の構造に気を付けて聴いている。 ・ 曲想とその変化や音楽を形づくっている要素のかかわり合いから，想像したことや感じ取ったことを言葉で表すなどして，楽曲の特徴や演奏のよさに気付いて聴いている。
<p>上記の「音楽を形づくっている要素」の内容，及びその取扱いについては，「A表現・歌唱」の評価規準の設定例に同じ。</p>	

Ⅲ 第5学年及び第6学年

1 学年目標

- (1) 創造的に音楽にかかわり，音楽活動への意欲を高め，音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。
- (2) 基礎的な表現の能力を高め，音楽表現の喜びを味わうようにする。
- (3) 様々な音楽に親しむようにし，基礎的な鑑賞の能力を高め，音楽を味わって聴くようにする。

2 第5学年及び第6学年の評価の観点の趣旨

音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力
創造的に音楽にかかわり，音や音楽に対する関心を持ち，音楽表現や鑑賞の学習に自ら取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を聴き取り，それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら，音楽表現を工夫し，どのように表すかについて思いや意図をもっている。	音楽表現をするための基礎的な技能を高め，歌ったり，楽器を演奏したり，音楽をつくったりしている。	音楽を形づくっている要素を聴き取り，それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら，楽曲の特徴や演奏のよさを理解し，味わって聴いている。

3 学習指導要領の内容、内容のまとめりごとの評価規準に盛り込むべき事項及び評価規準の設定例

(1) 「A 表現・歌唱」

【学習指導要領の内容】

(1) 歌唱の活動を通して、次の事項を指導する。

- ア 範唱を聴いたり、ハ長調及びイ短調の楽譜を見たりして歌うこと。
- イ 歌詞の内容、曲想を生かした表現を工夫し、思いや意図をもって歌うこと。
- ウ 呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌うこと。
- エ 各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌うこと。

[共通事項]

(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を指導する。

- ア 音楽を形づくっている要素のうち次の(ア)及び(イ)を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取ること。
 - (ア) 音色、リズム、速度、旋律、強弱、音の重なりや和声の響き、音階や調、拍の流れやフレーズなどの音楽を特徴付けている要素
 - (イ) 反復、問いと答え、変化、音楽の縦と横の関係などの音楽の仕組み
- イ 音符、休符、記号や音楽にかかわる用語について、音楽活動を通して理解すること。

【「A 表現・歌唱」の評価規準に盛り込むべき事項】

音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能
歌唱の表現に興味・関心を持ち、歌唱の学習に主体的に取り組もうとしている。	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、歌詞の内容、曲想を生かした表現などを工夫し、どのように歌うかについて思いや意図を持っている。	範唱を聴いたり、ハ長調及びイ短調の楽譜を見たりして歌ったり、歌詞の内容、曲想を生かした表現で歌ったり、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌ったり、声を合わせて歌ったりするなどの基礎的な技能を身に付けて歌っている。

【「A 表現・歌唱」の評価規準の設定例】

音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能
<ul style="list-style-type: none"> ・ 範唱を聴いたり、ハ長調やイ短調の楽譜を見たりして歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 ・ 歌詞の内容、曲想を生かした表現を工夫し、思いや意図をもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 ・ 呼吸や発音の仕方を工夫して、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 ・ 各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴きながら、自分の声を友達の声と調和させて歌う 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、歌詞の内容、曲想などを生かした表現を工夫し、どのように歌うかについて自分の考えや願い、意図を持っている。 ・ 互いの歌声、主な旋律や副次的な旋律、音の重なりや和声の響き、音楽の縦と横の関係 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 範唱を聴いたり、ハ長調やイ短調の楽譜を見たりして歌っている。 ・ 歌詞の内容、曲想を生かした表現で歌っている。 ・ 呼吸や発音の仕方に気を付けて、曲想にふさわしい自然で無理のない、響きのある歌い方で歌っている。 ・ 主な旋律や副次的な旋律、全体の響き、伴奏を聴きながら、自分の声を友達の声と調和さ

学習に主体的に取り組もうとしている。	を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、声を合わせて歌う表現を工夫し、どのように歌うかについて自分の考えや願い、意図をもっている。	せて斉唱や合唱をしている。
<p>上記の「音楽を形づくっている要素」の内容は、音色、リズム、速度、旋律、強弱、音の重なりや和声の響き、音階や調、拍の流れやフレーズなどの音楽を特徴付けている要素、反復、問いと答え、変化、音楽の縦と横の関係などの音楽の仕組みを含む。</p> <p>なお、指導のねらい、教材、学習活動等に即して適切な要素を選択して取り扱うようにする。</p>		

(2) 「A 表現・器楽」

【学習指導要領の内容】

(2) 器楽の活動を通して、次の事項を指導する。

ア 範奏を聴いたり、ハ長調及びイ短調の楽譜を見たりして演奏すること。

イ 曲想を生かした表現を工夫し、思いや意図をもって演奏すること。

ウ 楽器の特徴を生かして旋律楽器及び打楽器を演奏すること。

エ 各声部の楽器の音や全体的な響き、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏すること。

〔共通事項〕

(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を指導する。

ア 音楽を形づくっている要素のうち次の(ア)及び(イ)を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取ること。

(ア) 音色、リズム、速度、旋律、強弱、音の重なりや和声の響き、音階や調、拍の流れやフレーズなどの音楽を特徴付けている要素

(イ) 反復、問いと答え、変化、音楽の縦と横の関係などの音楽の仕組み

イ 音符、休符、記号や音楽にかかわる用語について、音楽活動を通して理解すること。

【「A 表現・器楽」の評価規準に盛り込むべき事項】

音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能
器楽の表現に興味・関心をもち、器楽の学習に主体的に取り組もうとしている。	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、曲想を生かした表現などを工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	範奏を聴いたり、ハ長調及びイ短調の楽譜を見たりして演奏したり、曲想を生かした表現で演奏したり、楽器の特徴を生かして旋律楽器及び打楽器を演奏したり、音を合わせて演奏したりするなどの基礎的な技能を身に付けて楽器を演奏している。

【「A 表現・器楽」の評価規準の設定例】

音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能
<ul style="list-style-type: none"> ・ 範奏を聴いたり、ハ長調及びイ短調の楽譜を見たりして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 ・ 曲想を生かした表現を工夫し、思いや意図をもって演奏する学習に主体的に取り組もうと 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 範奏を聴いたり、ハ長調及びイ短調の楽譜を見たりして演奏している。 ・ 曲想を生かした表現で演奏している。

<p>している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演奏する楽器の特徴を生かして、旋律楽器や打楽器を演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 ・各声部の楽器の音や全体の響き、伴奏を聴きながら、自分の音を友達の音と調和させて演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 	<p>じ取りながら、曲想を生かした表現を工夫し、どのように演奏するかについて自分の考えや願い、意図をもっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・互いの楽器の音、リズム、主な旋律や副次的な旋律、音の重なりや和声の響き、音楽の縦と横の関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音を合わせて演奏する表現を工夫し、どのように演奏するかについて自分の考えや願い、意図をもっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・演奏する楽器の特徴を生かして、旋律楽器や打楽器を演奏している。 ・主な旋律や副次的な旋律、全体の響き、伴奏を聴きながら、自分の音を友達の音と調和させて重奏や合奏をしている。
<p>上記の「音楽を形づくっている要素」の内容、及びその取扱いについては、「A表現・歌唱」の評価規準の設定例に同じ。</p>		

(3) 「A 表現・音楽づくり」

【学習指導要領の内容】

(3) 音楽づくりの活動を通して、次の事項を指導する。

ア いろいろな音楽表現を生かし、様々な発想をもって即興的に表現すること。

イ 音を音楽に構成する過程を大切にしながら、音楽の仕組みを生かし、見通しをもって音楽をつくること。

〔共通事項〕

(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を指導する。

ア 音楽を形づくっている要素のうち次の(ア)及び(イ)を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取ること。

(ア) 音色、リズム、速度、旋律、強弱、音の重なりや和声の響き、音階や調、拍の流れやフレーズなどの音楽を特徴付けている要素

(イ) 反復、問いと答え、変化、音楽の縦と横の関係などの音楽の仕組み

イ 音符、休符、記号や音楽にかかわる用語について、音楽活動を通して理解すること。

【「A 表現・音楽づくり」の評価規準に盛り込むべき事項】

音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能
<p>いろいろな音楽表現、音楽の仕組みに興味・関心をもち、即興的に表現したり、音楽をつくったりする学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	<p>音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、即興的な表現や音を音楽に構成していくことを工夫し、どのように音楽をつくるかについて見通しをもっている。</p>	<p>いろいろな音楽表現を生かしたり、音楽の仕組みを生かしたりするなどの基礎的な技能を身に付けて、即興的に表現したり、音を音楽に構成したりしている。</p>

【「A 表現・音楽づくり」の評価規準の設定例】

音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能
<ul style="list-style-type: none"> ・ いろいろな音楽表現に興味・関心をもち、即興的に表現する学習に主体的に取り組もうとしている。 ・ 音楽の仕組みを生かし、音を音楽に構成することに興味・関心をもち、見通しをもって音楽をつくる学習に主体的に取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、いろいろな音楽表現を生かし、どのように音楽をつくるかについて発想をもっている。 ・ 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽の仕組みを生かし、音を音楽に構成するための試行錯誤をし、つくる音楽やその方法などについて自分の考えや願い、意図、見通しをもっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ いろいろな音楽表現から得た発想を生かし、即興的に表現している。 ・ 音楽の仕組みを生かし、見通しをもって音を音楽に構成している。
<p>上記の「音楽を形づくっている要素」の内容、及びその取扱いについては、「A表現・歌唱」の評価規準の設定例に同じ。</p>		

(4) 「B 鑑賞」

【学習指導要領の内容】

(1) 鑑賞の活動を通して、次の事項を指導する。

ア 曲想とその変化などの特徴を感じ取って聴くこと。

イ 音楽を形づくっている要素のかかわり合いを感じ取り、楽曲の構造を理解して聴くこと。

ウ 楽曲を聴いて想像したことや感じ取ったことを言葉で表すなどして、楽曲の特徴や演奏のよさを理解すること。

[共通事項]

(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を指導する。

ア 音楽を形づくっている要素のうち次の(ア)及び(イ)を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取ること。

(ア) 音色、リズム、速度、旋律、強弱、音の重なりや和声の響き、音階や調、拍の流れやフレーズなどの音楽を特徴付けている要素

(イ) 反復、問いと答え、変化、音楽の縦と横の関係などの音楽の仕組み

イ 音符、休符、記号や音楽にかかわる用語について、音楽活動を通して理解すること。

【「B 鑑賞」の評価規準に盛り込むべき事項】

音楽への関心・意欲・態度	鑑賞の能力
<p>曲想とその変化などの特徴、楽曲の構造、楽曲の特徴や演奏のよさに興味・関心をもち、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	<p>音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、曲想とその変化などの特徴を感じ取ったり、楽曲の構造、楽曲の特徴や演奏のよさを理解したりして、味わって聴いている。</p>

【「B 鑑賞」の評価規準の設定例】

音楽への関心・意欲・態度	鑑賞の能力
<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽曲全体にわたる曲想とその変化などの特徴を感じ取って聴く学習に主体的に取り組もうとしている。 ・ 音楽を形づくっている要素のかかり合いによってつくられる楽曲の構造を理解して聴く学習に主体的に取り組もうとしている。 ・ 想像したことや感じ取ったことを言葉で表すなどして、楽曲の特徴や演奏のよさを理解して聴く学習に主体的に取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽曲全体にわたる曲想とその変化などの特徴を感じ取って聴いている。 ・ 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽を形づくっている要素のかかり合いによってつくられる楽曲の構造を理解して聴いている。 ・ 曲想とその変化などの特徴や音楽を形づくっている要素のかかり合いから、想像したことや感じ取ったことを言葉で表すなどして、楽曲の特徴や演奏のよさを理解して聴いている。
<p>-----</p> <p>上記の「音楽を形づくっている要素」の内容，及びその取扱いについては、「A表現・歌唱」の評価規準の設定例に同じ。</p>	